

**令和4年度第2回
ソフトピアジャパンセンター等指定管理者評価員会議実施概要**

○日 時：令和5年2月28日（火） 9時30分～11時00分

○開催方法：オンライン開催

1 評価の手順について

- ・ 県から評価手順について説明

2 令和5年度の指定管理事業計画（情報産業施設部分）の評価について

○評価方法

- ・ 指定管理者からの報告を受け、評価シートの項目に基づき評価員が採点。
- ・ 事務局にて集計し、平均点を算出。

○評価結果

評価項目	平均点
管理基準の充足状況	3.75
設置目的の達成状況	4.00
公共性の確保の状況	3.25
経営状況	4.00
派生的効果	4.00

○主な意見

【評価員】

- ・ オンラインと対面を併用するなど、（コロナ禍前後で）会議室等の使われ方が変わってくるのではないかと。ニーズの変化に対応する必要はないか。ソフトピアジャパンだからこそ、そういった準備が整っていることを売りにすることが望ましい。
- ・ 入居者どうして何かを作り上げるといった取組みも面白いのではないかと。指定管理者は入居企業が何をやっているかをよく知っていると思うので、入居者どうして取組みを行い、外に発信して欲しい。
- ・ 障がい者の雇用については、最低限の人数で回しているために困難だとしているが、県の委託を受けているということで、民間と同じ考え方よりも、より福祉に理解のある対応を取られることを期待する。
- ・ （コワーキングスペースなど）施設の整備だけだと効果が出ないので、施設を活用した施策を考えてもらいたい。